

# それでも“共生”は可能

—日本に永住した日系ブラジル人研究者の提言—

“外国人”や“移民”をめぐる“問題”が政界で争点になった今こそ、かれらがどういう気持ちで生きているのか、想像を働かせたい。そして共生社会には何が必要か、理想論や現実論を示してみたい。



武蔵大学社会学部 教授

**アンジェロ・イシ (Angelo Ishi) 氏**

ブラジル生まれ。サンパウロ大学ジャーナリズム学科卒業。1990年に日本へ国費留学、新潟大学大学院や東京大学大学院、ポルトガル語新聞の編集長などを経て現職。日本移民学会会長（2024～25年度）。

（公財）海外日系人協会の常務理事、政府の多文化共生施策関連の有識者会議で委員を歴任。

参加費

**無料**

定員: **100名**

2026

**3/23**

月

**18:30 - 20:00**

**オンライン**

（Microsoft Teams ウェビナー）

**お申込みはWEBで**

<https://www.ajalt.org/teach/seminar/>

AJALT公開講座 アンジェロ・イシ 🔍

締切: **3月12日**

お問い合わせ:

MAIL: [kenshu@ajalt.or.jp](mailto:kenshu@ajalt.or.jp)

TEL: 03-3459-9620

**主催**

公益社団法人

**国際日本語普及協会 (AJALT)**

本公開講座は公益財団法人石橋財団のご助成をいただき開催いたします。